### 第2次新横田基地公害訴訟原告団

2018年5月号外

発行者: 第2次新横田基地公害訴訟原告団 八王子・日野支部

2018. 5. 25発行

# 対八王子市(環境部・環境保全課)交渉報告

5月22日(火曜日)10:00~11:30 2015年12月の会合から続けてきたこの「交渉」 も、たくさんの項目を話し合いながら、今回 の対話ほど八王子市の本件に対する姿勢の問 題をはっきり浮彫りにしたことはありません。 添付しました別紙『4月騒音記録』の説明も 八王子にしましたのを再録しました。 今までの「交渉」と「支部ニュース」を思い 出しながらお読みください。

於:八王子市2階



## なぜ私たちは対八王子交渉を続けるのか?

今回の東京地裁立川支部の判決でも、今までの裁判同様、「騒音被害がある」 と認めているにもかかわらず、行政(防衛省を始め、東京都と八王子市)は何ら 具体的な対策を取る様子はありません。

行政が私たちの不安を解決する努力をしない結果としてのこの『裁判』ですが、 たとえ良い『判決』が出されようとも、行政がその『判決』を無視して、何もし ないという態度を取り続ければ、何の進展もないというばかりでなく、私たちの 努力はなんだったのかということになります。この観点から始まったこの八王子 市との交渉で私たちは八王子市の『基地飛行場の騒音』に対する理解の深さが、 私たちから見て大変な隔たりというか、理解されていないのではないか、という 判断を深め、幾度となく資料として、図を作り、データをこまめに示して、なん とかこの問題を深めて頂き、上の行政府・「東京都や防衛省」に意見するほどの 実力をと期待し交渉を続けてきました。また、これからも続けますが、よい機会 ですので、今までのまとめとし、確固たる方向を見据えていきたいと思います。

「対八王子市交渉の論点整理」として下記5点を別掲しました。

- ①『騒音被害地区』をどう認識するか
- ②『騒音観測』方法について
- ③過去の記録から何を読み取るのか
- ④環境部長本人から直接確認したい
- ⑤ホームページの在り方と市民への広報

第43回全国公害被害者

# 「総行動テー」に参加しましょう。

場所

6月6日 (水曜日)

集合場所: 日比谷公園霞門

集会後「官庁街パレード」(30分程度)

八王子・日野支部はまとまって

### 対防衛省・外務省 要請行動

14時より、於: 防衛省

## 総決起集会

虎の門ニッショーホール

時間: 18時より 夕食弁当用意します

# 「4月の飛行機騒音記録」の見方

新型ハーキュリーズ(C-130J)が10編隊で私たちの頭上を2時間に5回 行き来しました。

航跡図も作成しまして、裏に印刷しました。

一回目は横田基地を離陸し南を目指し飛行しました。

「記録」の右上の自動騒音測定器のデータの上6行がこの飛行の記録です。 10機の集団が6件の記録ですが、2機か3機が重なっています。

二回目は上記が横田方向に帰ってきた、

「記録」の7行目から9行がこの飛行の記録ですが、各機間隔がありました。 三回目は横田基地方向から南を目指し飛行しました。

「記録」の16行目から6行です。一回目より高度があるか、低速か。 四回目は上記が横田方向に帰ってきた、

「記録」の下4行目と3行目の2件にしかならないほど重なっている。 五回目は上記が横田方向に行ってすぐ旋回し我々の頭上で横田方向へ帰った。 「記録」の下2行です。四回目と同様の重なり。

四回目と五回目の「方向ベクトル」の記録を見るとどの方向にどのよう に重なっていたかが読み取れる。

今までにない10機編隊で、低速、低高度でどこでも訓練飛行する姿は、 この8月から配備されるオスプレイの訓練を同様に行うとしている米軍 の「露払い飛行」ということができます。2015年のオスプレイ横田配備 発表時の防衛大臣は、横田周辺でのオスプレイの編隊・低空・夜間訓練 はハーキュリーズの訓練と同じであると言明していました。



なぜここまで事細かに記録し、 説明するかは、ハーキュリーズ もうるさいのですが、あの事故 の多いオスプレイが飛ぶとなる と、騒音も低周波・低重音で、 墜落という危険も身近になると 心配するからです。

### 「騒音記録」の限界ー『目視』がいかに重要か

今回のハーキュリーズの10機編隊飛行の記録は50機が通過したのに、 25件の騒音記録にしかならない。

4月4日のオスプレイの飛来の折も5機編隊は1件の記録である。 ⇒⇒「4月騒音報告」左下のデータと「方向ベクトル」参照

	年月日	時刻	LAmax	D. Time	BGN	LAE	音響識別	
			dB	S	dB	dB	方向	
拝島第二	2016/8/5	6:36:28	107. 1	6. 0	54	112, 3	離陸方向	
小学校	2016/8/5	6:36:50	110. 9	5. 0	54	115.7	離陸方向	
での	2016/8/5	6:37:06	107. 6	6. 0	54	113. 3	離陸方向	-
記録	2016/8/5	6:37:26	109. 4	5. 0	54	114. 5	離陸方向	-
5機	2016/8/5	6:37:47	107. 7	5. 0	54	113. 3	離陸方向	
久保山	2016/8/5	6:37:30	91.1	17.6	52	101.2	離陸方向	
一丁目	2016/8/5	6:38:01	92.9	24. 9	52	105.0	離陸方向	←2機連
記録	2016/8/5	6:38:24	92.9	18.3	53	102.8	離陸方向	
4件	2016/8/5	6:38:46	94.6	15. 2	53	103.7	離陸方向	
拝島第二	2016/8/5	12:06:42	101.7	9. 0	54	108. 5	離陸方向	←2機連
小学校	2016/8/5	12:06:57	113. 9	4. 0	54	117. 8	離陸方向	
での記録	2016/8/5	12:07:32	110.3	6. 0	54	115, 2	離陸方向	
5機-4件	2016/8/5	12:07:53	108. 9	6. 0	54	113. 6	離陸方向	
久保山	2016/8/5	12:07:53	93.4	27.3	62	102.9	離陸方向	←5機連
拝島第二	2016/8/5	15:50:39	102. 6	9. 0	56	110. 4	離陸方向	←2機連
での記録	2016/8/5	15:50:59	111.8	6. 0	56	117. 1	離陸方向	
4機-3件	2016/8/5	15:51:37	108. 5	6. 0	56	113, 5	離陸方向	
久保山	2016/8/5	15:51:37	93.0	15.0	63	99.6	離陸方向	←2機連
2件	2016/8/5	15:51:55	88.5	9. 9	63	94. 3	離陸方向	←2機連

左の表は 「支部ニュース4月号」に 掲載の戦闘機でのデータと 目視での機数の違いです。



### ①『騒音被害地区』をどう認識するか

八王子市には右図を示し、防衛省は この地域を「騒音地区」と認めているが、どこまでもひどい騒音に対 ての対策を取っていない。 この現状の中、八王子市として、 とのように対応することで市民の 安感を払しょくするのかを問う。で 具体的には『固定観測器設置』での 通年観測により現状把握をすべきと



#### ⇒市の対応

- ★現状の20日間の石川中の観測と、東京都や防衛省の観測結果と合わせ 見ており、「現状の変化は認められない」とのことで、現行のまま。
- ★原因者はわかっており、その対応は政府の『専管事項』であり、市としては、東京都下26市・市長会の中で東京都に対し、『日米協議』の遵守を要請してきたし、これからもそれを続けていく。

### ②『騒音観測』方法について

環境庁の騒音環境の調査方法は法令で決まっており、その結果で「環境」 を評価する。この方式を軍用飛行場周辺に適用するのは問題が多い、と 今まで個々のデータを示しながら、被害感のある現状を幾度となく説明 しているのに、理解を示さない。

#### ⇒市の対応

- ★東京都を始め、環境省のマニュアル通りに業務を遂行しており、個々 のデータを基に事実にコメントすることはしていない。
- ★個々のデータ(騒音被害とするなら)に対応するのは環境保全課の課員 の仕事であるので、窓口に来てくれればよい。
- ★航空機騒音の全体については課内で共有し、注視はしており、今度と も情報の把握には努めていく。

### ③過去の記録から何を読み取るのか

私たちが毎月「飛行機騒音記録」を示して、現状を説明しているのは、何も過去のことのみをうんぬんしているのではなく、この8月よりオスプレイの横田基地配備のように、将来を心配してのことが大きいのである。だから対処を進めるべきと要請している。

### ⇒市の対応

★東京都等へ『実態把握』の要請はしている。環境基準での測定結果に 大きな差異が出ていないので、現行マニュアル通りでよい。

### ④環境部長本人から直接確認したい

この二年半続けてきたこの会合で、私たちの「要望」、「要請」したの に、こんな回答の言い方は信じがたい。市民への対応の仕方ではない。 先月の会合でも「部長の時間が取れれば、こちらはいつでも出向く」と 提案しているのに、その回答すらない。

#### ⇒市の対応

★検<u>討はしています。</u>

国会答弁によれば 「検討しています」は 『何もしない』の意味らしい。



### ⑤ホームページ の在り方と市民 への広報

今回総務部総務課 が他用で出席できず、 前もってメールで 質問しておいた、 防衛省北関東防衛局 からの『横田情報』 を八王子として、 どのように市民に 「広報」しているか の問いに対し、 「ホームページ」 に掲載と答えている。 「ホームページ」の みの掲載でよいのか という問題も論じる べきだが、ここは

☑ 総務部と環境部は情報を即座に共有できているのか。

#### ⇒市の対応

- ★オスプレイのみ
- ★右回答の(2) サムライ・サージ は環境部にこない。

#### ⇒私たちの反論

☆オスプレイでの 動きを期待して いるのになんだ。 被害に対応せよ 5月4日の現場を 見ていないとは。 立石 正之 様

総務課長

平成30年5月22日

総務課で受けた質問について

平成30年5月17日付でいただきましたメールにおける質問について、下記のと おり回答します。

記

- 1 八王子市ホームページ、イベントにあります下記のニュースの八王子市の受け取り時刻とホームページへの掲載時刻。
- (1) 5/4 のオスプレイ横田飛来

→メール受信時間: 5月 4日(金祝) 14時15分 HP掲載時間: 5月 7日(月) 9時27分

(2) 5/4 の「サムライ・サージ」

→メール受信時間: 5月 1日(火) 17時41分 HP掲載時間: 5月 2日(水) 9時14分

(3) 4/13 のオスプレイ離陸記録

→メール受信時間: 4月13日(金) 16時27分 HP掲載時間: 4月13日(金) 16時55分

(4) 4/5 のオスプレイ横田飛来

→メール受信時間: 4月 5日(木) 11時37分

HP掲載時間 : 4月 5日(木) 正午(時間は確認できません。)

2 これら情報に関心を示している町会・自治会への連絡をしているか? ホームページに掲載しましたが、町会及び自治会その他の団体等に連絡はしていません。

立石様に対し、5月2日(水)付のメールで「横田基地関連の情報提供について」 として、「横田基地における編隊飛行訓練(「サムライ・サージ」)の実施について」 の情報提供を行ったことが初めての試みです。

回 先月の会合でも論じたが、 ホームページの「騒音報告」の文章 では、まるで「騒音問題」はないか のように読み取れる。

「環境基準を達しています」と読め ば、解決しているのかになるのでは ないのか。

☑ オスプレイの表示も不親切だ 90件もあるのに最近のがトップに来て いないし、論理矛盾のある内容をチェ ックせずにただ載せているように見受 けられる。

墜落、落下物、騒音被害の心配は読み取れない。 ⇒**市の対応** 

★誤解を与えかねないとの意見ならば検討する。



八王子市のホームページをチェック 打合せ内容を確認中



